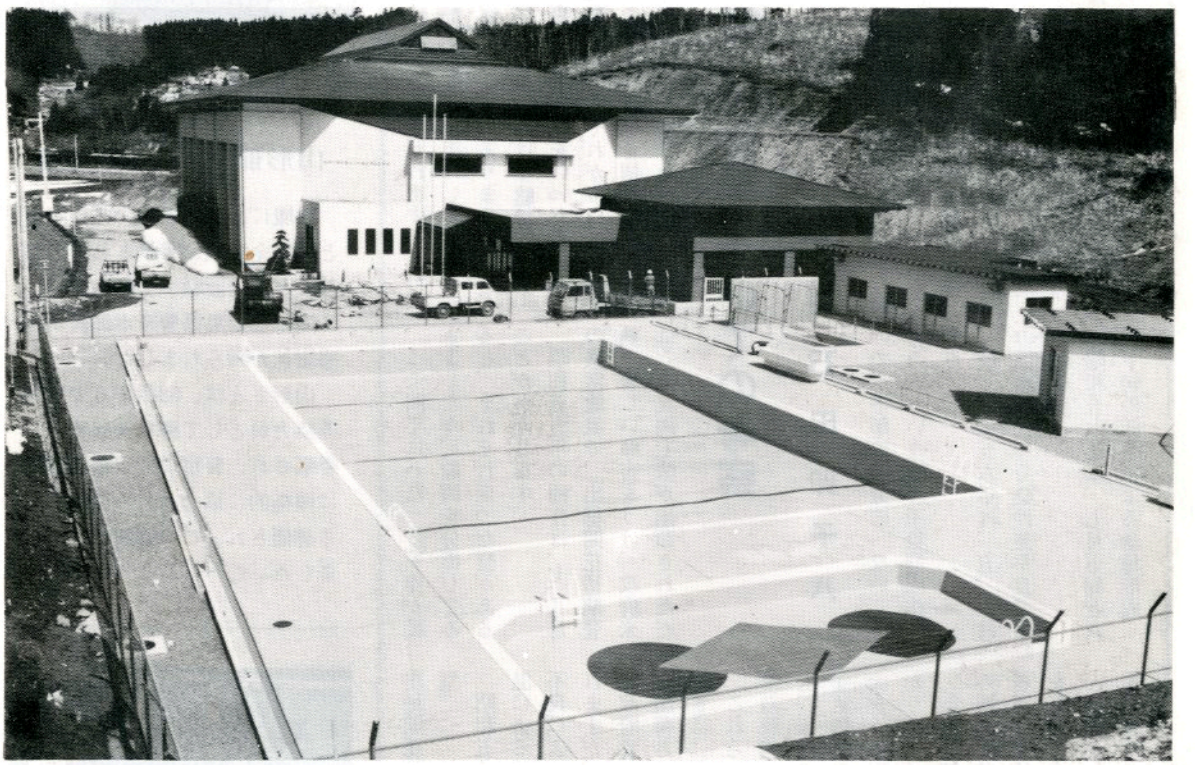
広報
さめがわ

昭和59年
4月号
No. 364
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

雪も氷も踏みこえて見事に完成した水泳プール



新農業構造改善事業で計画されていたトレーニングセンターの水泳プールが、3月末に本体工事が完成しました。

今年は数十年ぶりという異常寒波で、零下15,6度をこえる最低気温が何日も続き、降雪も度々で建設工事は困難を極めましたが、工事担当者の皆さんの大変なご苦心とご努力で、みごとに年度内完成となりました。

これから鉄骨ビニール張りの上屋づくりの工事に入り、4月中に全工事の竣工を見る予定であります。

これが東北地方では只ひとつの上屋つき新農構プールになるわけであります。

4月1日～30日　河川美化月間
5月1日～31日　自転車安全利用推進月間
5月10日～16日　愛鳥週間

今月の人口
（4月1日現在）

		前月比
人口	5,534	(−44)
男	2,735	(−26)
女	2,799	(−18)
世帯	1,125	(＋1)

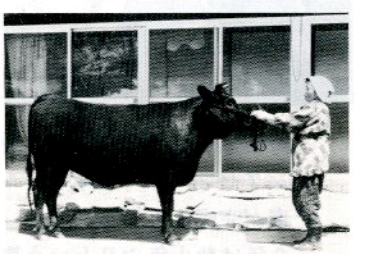


少年の健全育成に貢献

山形郁夫さんに感謝状

地域における少年の非行防止と、健全育成に貢献された山形郁夫さん（渡瀬字上耕地）に、このほど福島県警察本部長から感謝状が贈られました。

山形さんは、52年から少年補導協力員として棚倉警察署から委嘱され、警察の行う補導活動に積極的に協力された功績が高く評価され、この感謝状となりました。



84.4点を取得した「てるき号」

和牛登録審査で84・4点の高得点出る

さる四月六日行われた和牛登録審査青生野会場において、東野字戸草の松崎昭義さん飼育の「てるき号」（昭和五八年三月一八日生）が八四・四点を取得しました。

この点数は県内でもトップクラスで、松崎さんが飼育している高等登録牛「きみ号」から生産された自家育成牛です。

心あたたまる寄附

社会福祉事業に役立ててくださいと、村の社会福祉協議会に次の方々から寄附がありました。厚くお礼申し上げます。

▽赤坂東野字戸草　本郷嘉信様　亡父の遺志により　二万円
▽赤坂西野字大塩　矢吹啓様　亡母の遺志により　三万円
▽赤坂西野字本坂　藤田高志様　亡父の遺志により　一万円

これらの寄附金は、恵まれない方などの福祉のため役立たせていただきます。ありがとうございました。

（鮫川村社会福祉協議会）

おはなのおみ (12)

雪と豊凶についての考察

村長　石田卯子八

四月に入って粉雪が降ったり、山野に多くの積雪が残っている現象は、わが村にとって大変珍らしいことであります。

四月五日の今日現在では、昨夜来の雨もあり、気温も陽春の暖かさになったので、雪も次第に融けつつありますが、この年の異常寒波、異常降雪は住民生活のうえに大きな被害を与えました。

特に除雪作業などで負傷された方もあり、お気の毒にたえません。

昭和五五年のような森林の折損倒木の被害は少なかったものの、麦類など冬作物の被害は大きいと思われます。

昔から雪は豊年のしるしという言いつたえがありますが、これは雪の多い年は旱魃地帯が水に恵まれる現象をいったもので、夏季渇水のおそれが少いこの地方では逆の結果を招きやすいと考えるのが妥当でありましょう。

ここ四年にわたって不作が続きましたが、原因を分析してみると、それぞれ変った型があることがわかります。

昭和五五年の稲作は、七、八月の異常低温で、出穂開花初期登熟に著しい障害をうけ、政府米は六、九四七俵が出荷されただけで、平年の四分の一ないし五分の一という障害不稔型凶作でした。

続く昭和五六年は、五、六月の低温による分蘖伸長不良の生育遅延型。

昭和五七年は、七月下旬と八月下旬の低温による幼穂形成、出穂開花障害による登熟障害型。

昭和五八年は、六、七月低温による分蘖伸長、幼穂形成不良による成長遅延型と見られますが、この三年間は何れも政府米が二万三、四千俵以上出荷されており、平年との開きは二〇％内外であります。

これらのことから見ても稲作の豊凶を決定づけるのは、七、八月の気温で、出穂開花登熟初期の気温の経過が最も大きく作用していることがわかります。

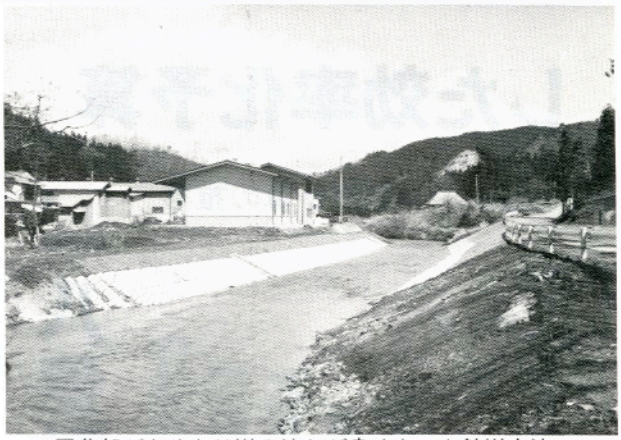
年度の初めに当って、農家の皆様が基本的な栽培技術を着実に実行されながら、勇気をもって今年の農業にとりくんで行かれることを期待するものであります。

長期予報も今年は夏が短く、秋が早く来そうだといっているようですから、気象に対する警戒は十分必要であります。

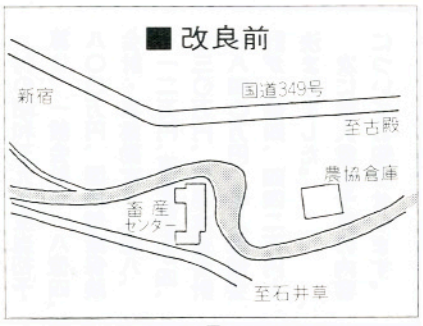
しかしここで徒らに先憂消沈に陥ってはならず、有事即応の技術対策で望むことが大切であります。

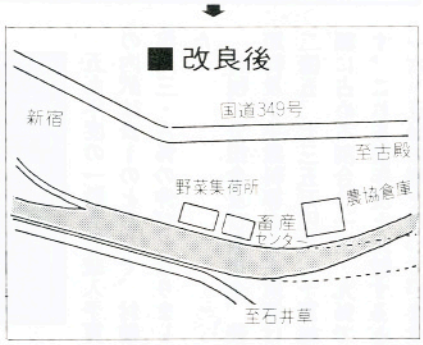
旧畜産センター前の屈曲部を改良

鮫川本流の河川改良工事



屈曲部がなくなり川の流れが良くなった鮫川本流





昨年九月から、事業費一、三二二万八千円で工事が進められていた旧畜産センター前の鮫川筋河川改良工事の五八年度分が、立派に完成しました。

この地点は、鮫川と真坂川の合流点で、川の流れがS字型に屈曲していたため、集中豪雨や長雨になるとしばしば増水はん濫し、新宿道少田地内の人家や耕地に被害を与えてきました。

このため、村では国、県に対し強く陳情運動を行ってきましたが、その成果が実り事業採択になったものです。

この事業の全体計画によると、河川改良されるのは役場前から前田地内の村採石置場下までの九八二メートルで、今回改良されたのは一三〇メートル。屈曲部がなくなり、川の流れが大変よくなりました。この全工事が終了すれば、はん濫の心配はほとんどなくなりそうです。

また、この工事に伴ない、旧畜産センターが川の北側に移転しました。（図）

春の火災多発期を前に

薄ケ久保地内で火災防御訓練



燃料車が転覆して炎上したとの想定で行われた消火作業

村の消防団と広域消防鮫川分署合同の火災防御訓練が、三月一三日の未明、赤坂中野字薄ケ久保地内で実施されました。

この訓練は、消防団と消防分署の連携防御活動の訓練と、地域の方々の防火意識を高めることを目的に行われたものです。

火災発見者の通報、部落民の消火器、バケツリレーによる初期消火、危険物消火のための消防分署の化学泡消火、消防団の中継送水、ジェットシューター消火等いずれも見事に訓練が行われ、石田村長から良好との講評がありました。

婦人の組織で予防消防

岩野草婦人消防隊が一日消防入隊

自主消防組織をつくって活動している岩野草婦人自衛消防隊の一日消防入隊が、三月一〇日広域消防鮫川分署で実施されました。

分署長から訓示を受けた四人の隊員は、村内の学校や工場等の消防設備の立入り検査を分署員と共に実施したり、工場での避難訓練を見学したり、また指導も行いました。



一日入隊の岩野草婦人消防隊が防火査察

執行態勢に入る

した効率化予算

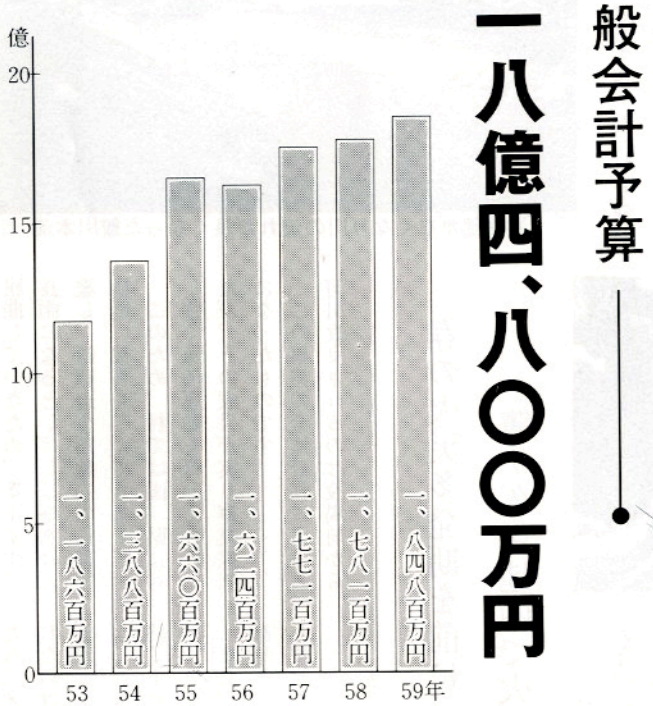
村の昭和五九年度当初予算は、一般会計が一八億四、八〇〇万円、国民健康保険会計・事業勘定が二億八、一一二万円、直診勘定が四、六三〇万円、簡易水道会計が八四〇万円、老人保健会計が一億四、四四二万円と決まりました。

次に歳入歳出予算の内容についてお知らせします。

一般会計予算

一八億四、八〇〇万円

図1　当初予算の推移



歳入予算の状況

五九年度の一般会計歳入予算の内訳は表1のとおりで、対前年比三・八%の伸びとなりました。

村税、分担金及び負担金、使用料及び手数料等の自主財源は二億五、七三五万円で、予算総額に占める割合は一三・九%です。これを前年度と比較すると一六・五%の増となっています。これは、財政調整基金・教育施設整備基金からの繰入金が事業の関係で多くなったのと、保育所、児童館等の使用料のうち、所得税の多い階層が若干引き上げになったことによるものです。

依存財源は、一五億九、〇六四万円で、村債は減、その他いずれも増加となり、総額に占める割合は八六・一%、対前年比二・〇%の伸びとなりました。

これは、地方交付税が二・九%の伸びをみたことと、県支出金の農業費補助金、地方譲与税の自動車重量譲与税等の伸びによるものです。

歳出予算の状況

歳出予算の内訳は表2及び図2のとおりで、予算編成にあたっては地域経済が厳しい不況の現状にあることを踏まえ、事務事業の一層の簡素効率化を図り、重点選別に徹した編成方針がとられました。

予算構成では、住民のくらしを守る普通建設事業、災害復旧事業等の投資的経費の拡大に努め、七億九、一八八万円が計上されました。これは総予算額の四二・八%にあたり、大型の投資予算となりました。

主な建設事業の計画では、新農構事業で農業技術センター建設、情報無線施設の設置、農協のライスセンター、水稲育苗施設建設。そのほか第三期山村振興事業、過疎・辺地対策事業、村道・農道・林道の整備、富田小学校屋内運動場建設、青少年広場造成等が予定されています。

表1　歳入予算の状況

（単位＝千円　%　△はマイナス）

区　分	59年度	58年度	増減額	伸び率
自主財源	257,352	220,832	36,520	16.5
村税	119,109	111,581	7,528	6.7
分担金及び交付金	32,870	33,309	△ 439	△ 1.3
使用料及び手数料	21,899	18,018	3,881	21.5
財産収入	9,052	8,645	407	4.7
寄付金	656	324	332	102,5
繰入金	49,406	24,254	25,152	103,7
繰越金	16,300	16,000	300	1.9
諸収入	8,060	8,701	△ 641	△ 7.4
依存財源	1,590,648	1,560,168	30,480	2.0
地方譲与税	27,800	25,300	2,500	9.9
自動車取得税交付金	15,600	14,000	1,600	11.4
地方交付税	843,572	819,665	23,907	2.9
国庫支出金	157,335	155,623	1,712	1.1
県支出金	330,641	327,280	3,361	1.0
村債	215,700	218,300	△ 2,600	△ 1.2
合計	1,848,000	1,781,000	67,000	3.8

特別会計

■ 国民健康保険会計（事業勘定）

歳入 （千円）

区分	予算額
国民健康保険税	92,347
使用料及び手数料	10
国庫支出金	180,572
県支出金	143
共同事業交付金	900
財産収入	1,811
繰入金	2,737
繰越金	2,000
諸収入	605
歳入合計	281,125

歳出 （千円）

区分	予算額
総務費	13,804
保険給付費	190,264
老人保健拠出金	66,576
共同事業拠出金	1,960
保健施設費	620
基金積立金	1,812
諸支出金	2,041
予備費	4,048
歳出合計	281,125

■ 国民健康保険会計（直診勘定）

歳入 （千円）

区分	予算額
診療収入	38,861
使用料及び手数料	110
繰入金	4,439
繰越金	2,800
諸収入	90
歳入合計	46,300

歳出 （千円）

区分	予算額
総務費	29,698
医業費	15,630
施設整備費	72
公債費	533
予備費	367
歳出合計	46,300

■ 簡易水道事業会計

歳入 （千円）

区分	予算額
分担金及び負担金	390
使用料及び手数料	5,225
繰入金	1,494
繰越金	500
諸収入	791
歳入合計	8,400

歳出 （千円）

区分	予算額
総務費	3,121
施設費	2,724
公債費	2,449
予備費	106
歳出合計	8,400

■ 老人保健会計

歳入 （千円）

区分	予算額
支払基金交付金	101,211
国庫支出金	28,803
県支出金	7,201
繰入金	7,200
繰越金	1
諸収入	6
歳入合計	144,422

歳出 （千円）

区分	予算額
医療諸費	144,414
諸支出金	8
歳出合計	144,422

昭和59年度予算

重点選別に徹

図2　歳出予算性質別内訳

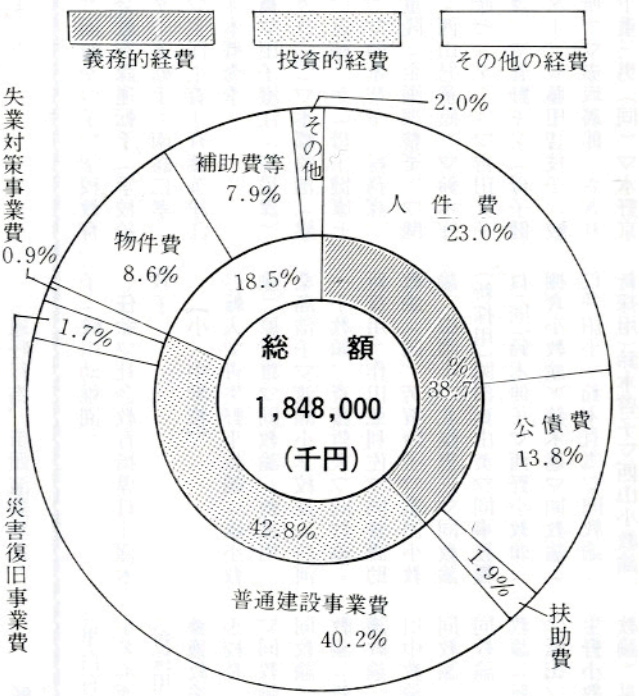


表2　歳出予算事項別内訳

（単位＝千円　％　△はマイナス）

区分	59年度	58年度	増減額	伸び率
議会費	40,670	42,126	△ 1,456	△ 3.5
総務費	177,892	184,784	△ 6,892	△ 3.7
民生費	151,905	149,688	2,217	1.5
衛生費	42,159	40,845	1,314	3.2
労働費	25,465	28,037	△ 2,572	△ 9.2
農林水産業費	618,910	535,609	83,301	15.6
商工費	7,470	6,850	620	9.1
土木費	167,142	205,263	△38,121	△18.6
消防費	67,559	63,463	4,096	6.5
教育費	258,256	182,731	75,525	41.3
災害復旧費	31,222	102,863	△71,641	△69.6
公債費	255,721	235,158	20,563	8.7
予備費	3,629	3,583	46	1.3
合計	1,848,000	1,781,000	67,000	3.8

選挙豆知識

公職選挙法の一部が変わりました

最近の選挙の実情にかんがみ、選挙制度の改善を図るとともに、金のかからない選挙の実現に役立てるため、選挙運動期間の短縮、立候補届出期間の短縮、経歴放送の回数の増加、立会演説会制度の廃止等を内容とする公職選挙法の一部を改正する法律が施行されました。

改正後の公職選挙法の規定は、衆議院、参議院議員の選挙については五八年一一月二九日から、その他の選挙については五九年二月二九日以降の選挙から適用されます。

主な改正点は次のとおりです。

○選挙運動期間に関する事項

主な選挙の選挙期日の公示又は告示の期限が次のようになりました。

▽衆議員議員の選挙
少なくとも一五日前に
▽参議院議員の選挙
少なくとも一八日前に
▽県議会議員の選挙
少なくとも九日前に
▽県知事の選挙
少なくとも二〇日前に
▽町村議会議員及び長の選挙
少なくとも五日前に

○立候補届出期間に関する事項

立候補の届出は、公示又は告示の日にしなければならなくなりました。（一日間）

○連呼行為に関する事項

連呼行為、街頭演説を行うことができる時間を午前八時から午後八時までの間に限ることに定められました。

○立会演説会に関する事項

最近の立会演説会の実態等にかんがみ、廃止されました。

○選挙運動に関する支出金額の制限に関する事項　省略

○実費弁償及び報酬の額の基準に関する事項　省略

◇きれいな選挙
◇政治倫理化運動の推進
◇投票参加

鮫川村選挙管理委員会

人事消息

【役場】

◇**退職**▽藤田正美（道路管理センター運転手）

◇**異動**▽鮫川保育所保母（渡瀬保育所保母）遠藤サト子▽同保母（同保母）芳賀洋子▽渡瀬保育所保母（鮫川保育所保母）鈴木恵美子▽同保母（同保母）鈴木令子▽鮫川保育所調理員（渡瀬保育所調理員）田子ツナ▽学校給食センター調理員（鮫川保育所調理員）白坂節子▽渡瀬保育所調理員（学校給食センター調理員）岡崎かつ子▽学校教育課兼社会教育課運転手（学校給食センター運転手）南條仁孝

◇**昇格**▽主任主査＝斉藤美津江▽主査＝本郷秀季

◇**嘱託員**▽田子澄江（住民課）▽須藤カヨ（同）▽本郷栄治（建設課）▽近藤シゲ（母子健康センター）▽鈴木智子（総務課）▽鈴木重隆（企画調整室）▽関子（鮫川幼稚園）

◇**任命**▽社会教育指導員＝窪木敦子

【小・中学校】

◇**転入**▽青生野小教頭（塙小教諭）原武雄▽同教諭（新採用）桑島浩子▽渡瀬小学校長（白河一小教頭）斉藤哲夫▽同教諭（新採用）作田亜利佐▽同養護助教諭（同）芳賀玲子▽富田小教諭（山岡小）北條恵三▽同教諭（新採用）岡部真由美▽同事務職員（同）鈴木伸子▽西野小教頭（棚倉小教諭）鈴木進▽同教諭（仁井田小）鈴木且雪▽同教諭（新採用）鈴木啓子▽西山小教諭（里白石小）菊地仁一▽同教諭（小名浜西小）川守玲子▽同教諭（新採用）柳沼真一（新採用）▽同養護教諭（同）遠藤美紀▽鮫川小校長（那倉小校長）須藤茂治▽同教諭（朝日小）斉藤修一▽同教諭（富田小）栗田清美▽同教諭（新採用）小針匡子▽同養護教諭（東北中）角田宇子▽鮫川中教諭（矢祭中）鈴木良典▽同教諭（カタール国）栗田健一▽同教諭（矢祭中）中島一枝▽同教諭（新採用）近藤仁一

◇**転出**▽相馬海辺青年の家（青生野小教頭）藤田信正▽薫小（同教諭）星恵子▽社川小校長（渡瀬小校長）近藤ヤエ▽北山小（同養護教諭）五十嵐明美▽橋原小（宮田小教諭）湯田恵子▽鮫川小（同教諭）栗田清美▽白河第五小教頭（西野小教頭）栗田孝夫▽富田東小（同教諭）遠藤研一▽近津小（同教諭）近藤さつ子▽棚倉小（西山小教諭）吉田和賀子▽善郷小（同教諭）小林圭子▽福良小（同養護教諭）荒井廷子▽庭坂小（鮫川小教諭）山本清子▽白河第三小（同教諭）熊田覧一▽石井小（同養護教諭）瀬谷智子▽古殿中（鮫川中教諭）藤垣チヨ子▽石川中（同教諭）本宮久美▽田島中（同教諭）湯田栄三

◇**退職**▽鈴木淳子（渡瀬小教諭）▽郷田英市（西山小教諭）▽松田仲男（鮫川小校長）▽山本ヤス（同教諭）▽緑川金哉（鮫川中教諭）

【警察署】

◇**転入**▽西野連絡派出所・巡査（猪苗代駐在所）吉田善二郎

◇**転出**▽喜久田駐在所・巡査長（西野連絡派出所）北郷高二

【消防署】

◇**転入**▽鮫川分署・消防副士長（白河消防本部）板橋源良

◇**転出**▽塙、矢祭分署・消防士長（鮫川分署）鈴木義美

善意のこめられた美しい花を心の安らぎに



このたび婦人会長の藤田初枝さんと副会長の高木モトさんが村長室を訪れ、役員の皆さんでつくられた見事な造花をたくさん寄付されました。

村では善意のこめられた美しいこの花を、ねたきりの人や、一人ぐらしの人に差上げて心のやすらぎにして頂くことにしました。

こんにちは 保健婦です

成人病とは？

成人病とは、慢性病の一種で、その特徴は、次のとおりです。

一、中年すぎて急増する。

二、家庭では、一家の柱ともいうべき成人をおそう。

三、しのびよる病気で、知らず知らずのうちになる。自覚症状が少ない傾向がある。

四、しだいに悪化して頑固に進行する。治療にも相当の期間を要する。

五、原因が一つとはかぎらず、また、原因がはっきりしないことが多い。

六、一人一病とは限らず、一人でいくつもの病気をもっていることが多い。

七、どの状態が異常なのか、正常なのか、境界が明確でないことが多い。

八、疲労とか、精神緊張とか、日常生活における反健康がひきがねになる。

九、現代医学では、予防が最大の効果を発揮すると考えられている。

このような特徴があるので自覚症状がなくても、少なくとも年一回の健康診断が必要です。

このため住民検診が実施されます。今年の住民検診は六月の予定ですので、ぜひ受診してください。詳細は追ってお知らせします。



みんなのひろば

身のまわりの明るい話題や、出来事、ご意見、感想、写真、イラスト、「譲ります」「譲って下さい」、俳句、短歌などみなさんの投書をお待ちしています。

文芸

俳句

すて場なき雪山路次をにらむかな　反田　小山田清哲

青空にそろえて春を待つ梢　上　高坂　尹

春の泥嬉しい童らの靴が行く　道少田　山本五十鈴

雪解やガキ大将のせまき道　新　宿　斉須　信子

噸(トン)りへ届く大陽生れ立て　道少田　山本　朗史

短歌

交々の岐路に真向うわが姪の受験日今日か春一番吹く　広　畑　岡部ヒサ子

彼岸いり大雪とけて水たまり光返して庭にあふるる　広　畑　蛭田のり子

新聞を見て申込みしに栽培の手法も添えて月見草の種とどく　福　原　蛭田　正

炉燵より子は突然に立ち上り春を探すとさけび飛び出す　巡ケ作　鈴木　麦子

長寿より他なしと酒を汲む吾等軍人恩給受給者の会　棚　橋　関根　一好

残雪は未だしるきも彼岸入り日脚は伸びて居間深く射す　新　宿　杉山　忠男

和牛子牛塙セリ市場だより

(59.3.20)

性別	頭数	取引価格 最高	取引価格 最低	取引価格 平均	平均体重	平均月令
	頭	円	円	円	kg	ケ月
雌	123	1,167,000	84,000	212,000	233	9.2
去勢	116	329,000	80,000	201,000	249	8.9
計	239			210,000	240	9.1

新農業構造改善事業
地域農政推進対策事業

推進員の研修を大信村で

農委だより

さる三月一九日、村の推進員が事業の推進方策等を研さんするため、西白河郡大信村で、新農構事業により建設された主な施設（農業者トレーニングセンター・みそ加工施設）を視察研修しました。

大信村では、国井村長ほか担当課長の出席をいただき、同村の推進方策や事業概要等について説明をおききしました。

その後、同村の弁天荘の広間で、村の推進員会議を開き、石田村長も出席し、鷲野谷経済課長から村の昭和五八年度新農構事業、地域農政推進事業の実績を報告し、昭和五九年度事業計画などについて協議を行い、夕刻帰村しました。



▶大信村の国井村長さんから同村の新農構計画をおききする



▶転作水田に栽培した大豆を原料に味噌醸造を初めた加工組合

みんなの相談室



問 最近、農家の後継者を養成していくため、家族協定農業が推進されています。これは親が子に対して農業経営の一部門を任せる方法でありますがこの場合、親が子に対して農地を賃貸借することが考えられます。このように同一世帯での親子間の農地賃貸借は認められるでしょうか。

答 農地についての賃借権その他の使用収益権の設定移転は、知事または農業委員会の許可をうけることが必要です。この場合、知事または農業委員会は、法律で定める許可基準に従って許可または不許可の処分を行います。（農地法三条）

この許可基準は、農地法の目的に照らし、もっぱら農業政策上の見地から権利を取得する者が適格性を有するかどうかが判断されるので、私法上許可申請に係る権利の設定移転が有効に成立するかどうかなどは判断の対象にはなりません。

農家が、同一世帯内の親子間で賃貸借を行なうことは法律上可能であり、農地法の許可もその子が適格性をもつ限り、許可されるものと考えられます。

ここで問題は、同一世帯内での親子間で賃貸借関係が継続されるかどうかということです。同一世帯というのは住居および生計を一にするものであって、同じ釜の飯を喰い、同じ財布で生活する親子間で、子が親に小作料を支払うという関係を継続することは、同一世帯の性格からみて実行上困難を伴うものと考えられます。

従って、親子間で債貸借をする場合には、世帯を別にするとか、同一世帯内で行なう場合には、債貸借でなく使用貸借で行なうとかいう方法も考えてみることが必要ではないかと思われます。なお、同一世帯内で農地の所有者が世帯員に貸し付けている小作地は、小作地の所有制限の適用が除外されています。（農地法施行規則一一条一号）

■■■■ お知らせ ■■■■

農業臨時雇賃金等標準額を設定する

昭和59年の農業臨時雇賃金等の標準額は３月29日開催の第３回農業委員総会において次のとおり定めましたのでお知らせします。

１．農業臨時雇賃金標準額

（実働８時間を標準とする）

作業区分	単位	賃金	賄回数	備考
田植	１日	3,900円	１回	男女共
稲刈り	〃	3,400	〃	〃
畑作業	〃	3,400	〃	〃
山林下刈り	〃	4,200	〃	男
		4,000		女

２．機械による作業標準額

（10アール当り）

区分	単位	整理地	未整理地	備考
水田耕起	10アール	円 4,400	円 4,700	燃料持込
畑耕起	〃	4,000	4,200	〃
代かき	〃	4,000	4,500	〃
田植	〃	4,600	5,100	〃
稲刈（バインダー）	〃	6,200	6,700	〃 結束縄持込
脱穀（ハーベスター）	〃	7,200	7,500	〃 機械袋とする

公民館だより

意義深かった”青春のつどい„

ふるさと鮫川村の後継者育成と、日頃出合う機会の少ない村内の若人が、つどいを通じてお互いの立場を理解し、友情と連帯を深める「青春のつどい」が去る三月一一日常磐ハワイアンセンターで開催されました。

参加者二〇名（男一〇名・女一〇名）は、午前八時三〇分貸切りバスで山村開発センターを出発し、車中では自己紹介などでお互に認識を深めました。

常磐ハワイアンセンター着後、午前中はスケート教室を行ない楽しいひと時を過ごしました。

正午には石田村長も出席して若い後継者に激励のあいさつをおくり、なごやかに昼食会をたのしみました。

午後は、自主交歓で各自自由に語らいの後、夕方無事帰村しましたが想い出に残る有意義な一日でした。

介紹かま



村内の各種文化団体・スポーツクラブ・サークルなどで、紹介を希望される団体は、公民館に投書するか電話連絡をお願いします。

公民館（山村開発センター内電話番号九－二二四七）

奥の鮫川文芸クラブ

奥の鮫川文芸クラブは、終戦後金沢斗暁（次男・故人）・斉須冬詩（寛・故人）・山本朗史（治三郎）先生達が中心となり結成されたクラブです。

今は、その当時の優秀な指導者が故人となった。その中に、国島五黄（義広）・西島三又水（康）・蛭田七星（寿秋）等がいた。特に斗暁氏が公民館長時代熱心な指導もあり活発だった。

私達奥の鮫川文芸クラブは、現在この良き先輩達の築いた文化の灯をいつまでも消すまいと活動を続けている。

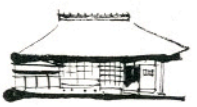
俳句は毎月第二土曜日の夜・合同（俳句・短歌）勉強会は毎月第三土曜日の午後山本朗史先生宅で行っている。

現在は、杉山忠男先生・山本朗史先生・関根一好先生達が中心となり、会員数四〇名程で運営され、短歌・俳句共に全国誌に加入している者も多い。

情操教育・人と人との親睦・自然やすべてのものに対する観察力の向上、そして生きる記録でもある。

わがクラブでは、文芸を愛する新人を求めていますので、気軽にご加入ください。

なお、この文化振興活動には鈴木春詩（故人）先生の協力も大きなものがありました。





▶たのしかった昼食のひととき

社会学級閉級式

中央学級・青生野教室

第一六回鮫川村社会学級の閉級式が、去る三月二二日中央学級が午前一〇時から山村開発センターで、青生野学級が午後四時から青生野区集落センターで挙行されました。

石井光雄さんら九八名に修了証、須藤栄恭さんら二二名に皆勤賞、矢吹幾三郎さんら一八名に精勤賞が授与され、一年間の学習を無事終了しました。

また、式後は映画鑑賞を楽しみ和気あいあいのうちに散会しました。

新郎新婦紹介

三月に山村開発センターで公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりです。

おめでとうございます。



新郎　大竹　良（後田中）　日出子　長男）
新婦　佐久間ルミ子（いわき市）　栄二女）
媒妁人　国島郁男　様

新郎　矢吹　健雄（仁田）　健治　長男）
新婦　羽田　政子（塙町）　孝之　長女）
媒妁人　前田正男　様

新郎　本郷　栄（沼ノ沢）　栄治　長男）
新婦　関根　孝子（菅田）　敏夫　四女）
媒妁人　石田卯子八　様

行政事務所（郡山・いわき・会津）でもパスポートを受領できます

海外に行くために必要な旅券（パスポート）の交付事務が、四月一日から郡山、いわき、会津の各県行政事務所でも行われるようになりました。

今までパスポートの申請・交付事務は、総て県庁県民生活課の旅券窓口で取り扱っていましたが、県南、会津、いわき地区の方の利便を図るため、交付事務についてだけ前記の各行政事務所でも取り扱うようになったものです。

これらの県行政事務所でパスポートを受領したい方は、県庁窓口で申請する際申し出れば受領できます。

詳しくは、県庁県民生活課（☎〇二四五-二一-一一一一）にお問い合わせください。

大切な緑を 山火事から守ろう

春先は乾燥した日が続き、毎年各地で大きな火災や山火事が発生しています。

これからは農繁期になり、また山菜狩り等で山に入ることが多くなりますので、山火事を出さないよう十分注意しましょう。

○たばこの吸いがらは必ず消すこと。
○車からたばこの吸いがらを投げ捨てないこと。
○枯れ草等のある危険な場所では、たき火等はしないこと。
○たき火の場所を離れる時は完全に消火すること。
○強風、又は異常乾燥の時はたき火をしないこと。
○火入れをする時は必ず役場に届出て許可を受けること。（届出用紙は総務課にあります。）

◆今年の冬は異常寒波で降雪量が多く、落雪で煙突等の破損もありますから、点検して完全に修理しましょう。

《棚倉消防署鮫川分署》

診療所休診のお知らせ

次の期日は、診療所の医師の都合により休診させていただきます。

五月三日(木)、四日(金)
五日(土)、六日(日)

軽自動車税の納付書に納税証明書が付きます

五九年度から軽自動車税の納付書がかわり、車検に必要な「軽自動車税納税証明書（継続検査用）」が付いていますので、納付後は、車検の時まで大切に保管してください。

確定申告が間違っていたときは

確定申告書を提出した後で、計算や内容に間違いがあることに気付いた人はいませんか。

少なく申告したときは「修正申告」を、多く申告したときは「更正の請求」をして正しい金額に訂正しましょう。

また申告を忘れていた方は、すぐに確定申告をしてください。

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院		
	棚倉町	塙町	矢祭町
4月22日(日)	診療所	車田	慈泉堂
29日(日)	和田	根本病院	
30日(月)	阿部	厚生	
5月3日(木)	藤田	石川	木村
5日(土)	勝菅		
6日(日)	薄葉	中島	
13日(日)			

ゴミの収集日

収集コース	種別	4月	5月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	16.19 23.26	7.10.14.17.21 24.28.31
	不燃物	27	11.25
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	17.19 24.26	1.8.10.15.17 22.24.29.31
	不燃物	27	11.25
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	26	10.24
越虫～青生野～葉貫～戸草～蕨の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	25	9.23
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	4
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	27	11.25

※ 休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※ ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

おめでた

年齢世帯主

二月
石ノ花 矢吹 優父矢吹佳伯

三月
青生野 岡部 満枝父岡部一良
取上 緑川有希子父緑川好之
押野 山本 泉父山本勝夫
伏木田 水野 綾子父水野孝夫
落合 我妻 キク87歳我妻利夫
大塩 矢吹 イク86歳矢吹啓
鍬木田 神原 カネ81歳神原チヨノ
関口 石原 フデ75歳蛭田梅雄
火打石 佐藤 久88歳佐藤一男
本坂 藤田 詰治64歳藤田高志

おくやみ

心配ごと相談

4月20日（金）
午前10時～午後2時
山村開発センター

今月の納税　軽自動車税(1)・国民年金保険料(1)　納期限4月25日(水)